平成１３年度授業実践

学校名：古川町立古川中学校

<table>
<tr><td rowspan="4">授業者等</td><td>授業日</td><td>平成 14 年 3 月 1 日</td><td>学　年</td><td>全校</td></tr>
<tr><td>授業者</td><td>全職員</td><td>教　科</td><td>総合的な学習の時間</td></tr>
<tr><td>校　種</td><td>中学校</td><td>単　元</td><td>みんなの意見</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="3">グループウェアソフトの利用の仕方を理解すると共に、掲示板を利用して、自分の考えや学級の考えを学校全体で交流することができる。</td></tr>
<tr><td>授業の流れ</td><td colspan="4">１．学習課題の確認
グループウェアの使い方を覚えて、意見を交流しましょう。
（操作方法については、教師だけではなく、話題の中心である生徒会の生活委員会、部活動の生徒には、事前に指導してある。）
２．操作方法
ログオン、ログオフの仕方、その他
（基本的にはＩＥなので、細かい操作について、生徒は理解している。）
３．具体的操作　掲示板
話題「防寒具についてどう思いますか。」生徒会生活委員会提案
話題「学級名称募集」特殊教育学級提案
・事前に学級に話題を提案しておき、それについて話し合いをしていた。
・生徒会主催の全校討論会があり、話題について話し合うことの経験がある。
４．他学級の意見を見て
・同じ意見、違う意見があること、それが、すべて見ることができるということを通して、書き込みの責任、見えない相手を思いやることのマナーなどを理解する。

〇その後、授業以外の昼休み、放課後等に自由に利用しながら、自己や学級の意見を書き込む。</td></tr>
<tr><td>考察</td><td colspan="4">情報化社会のマナーについて、学校内の体験を通して、学習することができた。
生徒会活動についての意見、修学旅行の調べた内容についての公開など、校内だけでなく、他とリンクをしたりして、教師が意図する以上に広がることができた。
まだ、文字入力に時間がかかるのが現状で、慣れる中で、情報交流などの本質的なものにしていきたい。</td></tr>
</table>